「深頸部膿瘍後嚥下障害の全国調査」

調査用紙記入方法

【概略】

本調査は以下の患者さんを対象にしています

①20 歳以上の男性と女性の患者

②深頸部膿瘍で入院のうえ治療を行った患者

（2011 年4 月1 日以降に入院し、2021 年3 月31 日までに退院した患者）

〈除外基準〉

① 医師の判断により対象として不適当と判断された患者

②オプトアウトにより、参加拒否を表明された患者

【アンケートの回答方法】

分類などについては添付の表をご参考にしてください

１．　調査用紙①

深頸部膿瘍の症例数の調査をしていただき、ご記入いただき**返送**をお願いいたします。

嚥下障害を来した症例がない場合もご記入お願いいたします。

２．　調査用紙②

　　　嚥下障害を来した症例について詳細情報をご記入いただき**返送**をお願いいたします。

　　　被験者コードは対応表の被験者コード（研究用ID）をご記入ください。

３．　対応表

　　　調査用紙②の該当患者についてご記入ください。**返送不要**です。

　　　２０２４年３月３１日まで鍵のかかる場所に保管ください。

保管期間がすぎましたらお取扱いに注意の上、破棄をお願いいたします。

４．　他の研究機関への試料・情報等の提供に関する記録

　　　ご記入いただきコピーを**返送**お願いいたします。

原本は2029年3月31日まで鍵のかかる場所に保管ください。

保管期間がすぎましたらお取扱いに注意の上、破棄をお願いいたします。

５．　公開文書の掲示

　　　院内やホームページなどに掲示をお願いいたします。